

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：約50項目

問題あり：2件

要確認：8件

問題なし：40件

詳細な検証結果

1. 固有名詞の検証

1-1. 人名

山口俊一（やまぐち しゅんいち）

- 記載内容：「山口俊一（やまぐち しゅんいち）」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：自民党公式サイト、Wikipedia等で確認

飯泉嘉門

- 記載内容：「飯泉嘉門前徳島県知事」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：2024年衆院選で徳島2区から無所属で立候補したことが報道で確認される

後藤田正純

- 記載内容：「後藤田正純議員」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：徳島県選出の自民党衆議院議員として公式記録あり

河野太郎

- 記載内容：「河野太郎氏」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：2024年自民党総裁選に立候補

上川陽子

- 記載内容：「上川陽子氏」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：2024年自民党総裁選に立候補

石破茂

- 記載内容：「石破茂大臣」「石破茂幹事長」「石破茂首相」
- 検証結果：△要確認
- 注記：石破茂氏が首相就任したのは2024年10月であり、記事中の「石破茂首相＝仮定のシナリオ上で」とい

う表現は不明瞭。実際に首相に就任しているため「仮定」という表現は誤解を招く可能性あり

野田毅

- 記載内容：「野田毅会長」（郵活連）
- 検証結果：✓正確
- 根拠：郵便局の利活用を推進する議員連盟の会長として公開情報あり

1-2. 組織名・団体名

自由民主党

- 記載内容：「自由民主党」「自民党」
- 検証結果：✓正確

日本共産党

- 記載内容：「日本共産党」
- 検証結果：✓正確

郵便局の利活用を推進する議員連盟（郵活連）

- 記載内容：「郵便局の利活用を推進する議員連盟」「郵活連」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：通称「郵活連」として知られる超党派議連

花粉症対策議員連盟

- 記載内容：「花粉症対策議員連盟」
- 検証結果：✓正確

たばこ議員連盟

- 記載内容：「たばこ議員連盟（自民党たばこ議連）」
- 検証結果：✓正確

日本会議国会議員懇談会

- 記載内容：「日本会議国会議員懇談会」
- 検証結果：✓正確

神道政治連盟国会議員懇談会

- 記載内容：「神道政治連盟国会議員懇談会」
- 検証結果：✓正確

日・コロンビア友好議員連盟

- 記載内容：「日・コロンビア友好議員連盟」
- 検証結果：✓正確

選択的夫婦別姓を実現する議員連盟

- 記載内容：「選択的夫婦別姓を実現する議員連盟」

- 検証結果：✓正確

西松建設

- 記載内容：「西松建設」
- 検証結果：✓正確

JT（日本たばこ産業）

- 記載内容：「JT（日本たばこ産業）」
- 検証結果：✓正確

1-3. 地名

徳島県第2区

- 記載内容：「徳島県第2区」「徳島2区」
- 検証結果：✓正確

徳島県

- 記載内容：「徳島県」
- 検証結果：✓正確

コロンビア

- 記載内容：「コロンビア」
- 検証結果：✓正確

1-4. 役職名

衆議院議員

- 記載内容：「衆議院議員」
- 検証結果：✓正確

内閣府特命担当大臣

- 記載内容：「内閣府特命担当大臣（沖縄・北方対策・科学技術政策・宇宙政策、消費者及び食品安全）」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：2014-2015年の閣僚経歴として確認

総務副大臣

- 記載内容：「総務副大臣」
- 検証結果：✓正確

財務副大臣

- 記載内容：「財務副大臣」
- 検証結果：✓正確

衆議院議院運営委員長

- 記載内容：「衆議院議院運営委員長」「議院運営委員長」

- 検証結果：✓正確
- 注記：2021年から3期連続就任は戦後初との記述も確認

党政務調査会筆頭副会長

- 記載内容：「党政務調査会筆頭副会長」
- 検証結果：✓正確

党財務委員長

- 記載内容：「党財務委員長」
- 検証結果：✓正確

徳島県連会長

- 記載内容：「党徳島県連会長」
 - 検証結果：✓正確
-

2. 数値情報の検証

2-1. 日付・年月

1950年

- 記載内容：「1950年徳島県生まれ」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：公式プロフィールで確認

1990年

- 記載内容：「1990年に旧徳島全県区から国政へ初当選」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia等で初当選年として確認

2005年

- 記載内容：「2005年の郵政民営化法案採決では党方針に反旗を翻し反対票を投じた」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：郵政造反組として知られる事実

2008年末から2009年

- 記載内容：「2008年末から2009年にかけて発覚した西松建設の違法献金事件」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：西松建設事件の発覚時期として正確

2014年9月

- 記載内容：「2014年9月に内閣府特命担当大臣となった」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：第2次安倍改造内閣での入閣

2014年から2015年

- 記載内容：「2014年から2015年にかけて沖縄・北方や科学技術分野の担当大臣」
- 検証結果：✓正確

2015年3月

- 記載内容：「2015年3月の参議院内閣委員会」「2015年3月、内閣府主催の『遺棄化学兵器処理事業に関する有識者会議』」
- 検証結果：✓正確

2015年5月

- 記載内容：「同年5月の衆議院内閣委員会」
- 検証結果：✓正確

2015年10月

- 記載内容：「2015年10月に閣僚ポストを退いた」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：内閣改造により退任

2020年

- 記載内容：「政府は2020年、『全面移転は不要』との判断」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：消費者庁徳島移転問題の決着時期

2021年

- 記載内容：「2021年に議院運営委員長に就任」「2021年には地元徳島で党内対立」
- 検証結果：✓正確

2021年1月

- 記載内容：「2021年1月には党情報通信戦略調査会長としてネット講座動画に出演」
- 検証結果：△要確認
- 注記：具体的な動画の存在は確認できないが、時期的には整合性あり

2022年

- 記載内容：「2022年（第210回国会）」「2022年9月の議院運営委員会」「2022年には特使としてコロンビア大統領就任式に派遣」
- 検証結果：✓正確

2023年

- 記載内容：「2023年には国会法等に基づく技術的な改正法案」「2023年に異次元の少子化対策パッケージ」「2023年春闘で平均3%台後半」
- 検証結果：✓正確

2024年

- 記載内容：「2024年自民党総裁選」「2024年の第50回衆院選」

- 検証結果：✓正確

2024年10月

- 記載内容：「第50回衆議院議員総選挙（2024年10月）」「2024年10月に所得制限撤廃・支給延長が施行」
- 検証結果：✓正確

2025年6月

- 記載内容：「『郵政民営化法等の一部を改正する法律案』を2025年6月に山口氏ら与党議員5名の連名で提出」
- 検証結果：△要確認
- 注記：将来の予定として記載されているが、実際の提出時期は要確認

令和5年11月24日

- 記載内容：「令和5年11月24日付で法律第75号として公布」
- 検証結果：✓正確

2-2. 統計データ・数値

当選12回

- 記載内容：「当選12回を数えるベテラン政治家」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：1990年初当選から2024年当選まで12回

約35年

- 記載内容：「約35年にわたり国会議員を務め」
- 検証結果：✓正確
- 計算：1990年～2025年で約35年

74歳

- 記載内容：「74歳にして12回目の当選」
- 検証結果：✓正確
- 計算：1950年生まれで2024年選挙時は73-74歳

約5.6万票

- 記載内容：「2024年選挙でも約5.6万票を獲得」
- 検証結果：△要確認
- 注記：PDF記載の数値だが、公式選挙結果との照合が必要

200万円

- 記載内容：「西松建設OBが代表の政治団体から計200万円の寄付」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：報道記録と一致

約208人

- 記載内容：「郵活連は全国で約208人（自民党議員のみならず超党派を含む）の議員が参加」

- 検証結果：△要確認
- 注記：PDF記載の数値だが、最新の正確な人数は要確認

フォロワー数約5,000→約8,000人

- 記載内容：「2023年時点でおよそ5,000前後」「2025年半ばには約8,000人程度」
- 検証結果：△要確認
- 注記：推定値として記載されており、正確な数値は非公開の可能性

3期連続

- 記載内容：「2021年から衆議院議院運営委員長に就任し3期連続で務める」「戦後の衆院史上初の3期連続委員長」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：史上初の記録として報道あり

10以上の議員連盟

- 記載内容：「少なくとも10以上の議員連盟に所属」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：PDF内で複数の議連名が列挙されている

2-3. その他の数値

第210回国会

- 記載内容：「2022年（第210回国会）」
- 検証結果：✓正確

第50回衆議院議員総選挙

- 記載内容：「第50回衆議院議員総選挙（2024年10月）」
- 検証結果：✓正確

法律第75号

- 記載内容：「令和5年11月24日付で法律第75号として公布」
- 検証結果：△要確認
- 注記：具体的な法律番号の確認が必要

3. その他の重要な事実関係

3-1. 経歴情報

青山学院大学文学部卒業

- 記載内容：「青山学院大学文学部を卒業後」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：公式プロフィールで確認

徳島県議会議員経験

- 記載内容：「地元徳島県議会議員を経て」
- 検証結果：✓正確

旧徳島全県区から初当選

- 記載内容：「旧徳島全県区から国政へ初当選」
- 検証結果：✓正確

3-2. 所属情報

麻生派所属

- 記載内容：「麻生派に所属」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：公開情報で確認

3-3. 政策や発言内容

郵政民営化反対票

- 記載内容：「2005年の郵政民営化法案採決では党方針に反旗を翻し反対票を投じた」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：郵政造反組として歴史的事実

消費者庁徳島移転問題

- 記載内容：「消費者庁の全面移転は実現せず、徳島には研修センター等の一部機能のみ」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：2020年の最終決定内容と一致

選択的夫婦別姓議連顧問

- 記載内容：「選択的夫婦別姓を実現する議員連盟では顧問に名を連ね」
- 検証結果：✓正確

3-4. 出来事の時系列

第2次安倍改造内閣での入閣

- 記載内容：「第2次安倍改造内閣で初入閣」
- 検証結果：✓正確

国葬に関する審議（2022年）

- 記載内容：「故安倍晋三元首相の国葬に関する審議」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：2022年9月の安倍元首相国葬は事実

ロシアのウクライナ侵略決議（2023年）

- 記載内容：「2023年にはロシアのウクライナ侵略を非難する決議」
- 検証結果：✗誤り

- 正しい情報：ロシアのウクライナ侵攻は2022年2月開始。2023年にも関連決議はあり得るが、主要な決議は2022年
- 根拠：国際的に広く報道された事実

北朝鮮ミサイル発射抗議決議（2022年）

- 記載内容：「2022年（第210回国会）には、北朝鮮による度重なる弾道ミサイル発射に対し『断固抗議する決議案』を超党派の議員とともに提出」
- 検証結果：✓正確

改善提案

修正が必要な箇所

1. 石破茂首相の記述

- 現状：「石破茂首相＝仮定のシナリオ上で」
- 提案：石破茂氏は実際に2024年10月に首相に就任しているため、「仮定」という表現は不正確。「石破茂首相（2024年10月就任）」などと明確に記載すべき

2. ロシア・ウクライナ関連決議の年次

- 現状：「翌2023年にはロシアのウクライナ侵略を非難する決議」
- 提案：ウクライナ侵攻は2022年開始であり、主要な非難決議も2022年。2023年の決議が具体的にあったか要確認

追加確認が推奨される情報

1. 郵政民営化法改正案の提出時期

- 「2025年6月提出」とあるが、これが実際に提出されたか、将来の予定かを明確化

2. フォロワー数

- SNSのフォロワー数は推定値として記載されているが、可能であれば実数を確認

3. 郵活連の議員数

- 「約208人」の正確性を最新情報で確認

4. 法律第75号

- 「令和5年11月24日付で法律第75号」の正確性を官報等で確認

5. 選挙得票数

- 「約5.6万票」の正確な数値を選挙管理委員会発表で確認

6. 2021年1月のYouTube動画

- 具体的な動画の存在とURL

7. コロンビア大統領就任式派遣（2022年）

- コロンビア大統領の就任年月と山口氏の派遣事実

8. 児童手当の所得制限撤廃時期

- 「2024年10月施行」の正確性

全体的な所見

記事全体としては、PDF資料に基づいた記述が多く、重大な事実誤認は少ない状況です。固有名詞や主要な数値については概ね正確ですが、以下の点に注意が必要です：

- **将来の予定と過去の事実の区別**：2025年の出来事については、記事作成時点（2025年7月まで）での扱いを明確にすべき
- **推定値の明示**：SNSフォロワー数など推定値については、より明確にその旨を記載
- **最新情報の確認**：2024-2025年の出来事については、最新の公式情報での確認が望ましい

全体的には信頼性の高い記事構成となっていますが、上記の点を確認・修正することで、さらに正確性が向上します。